

疫学研究の実施についてのお知らせ

京都大学がんセンターでは病気の診断や治療の向上を目指して、実際に治療を受けられた方の臨床情報を元に種々の研究を行っています。以下にその概要を記しますのでご理解の程お願いいたします。

平成 29年6月7日

研究計画名 「当院におけるがん化学療法治療データを用いたバイオインフォマティクス研究」

研究の意義・目的

当院と関連施設(三菱京都病院、京都桂病院)におけるがん化学療法の治療成績を調査し、今後のがん診療の参考資料とします。

研究の方法

2004年1月～2017年5月までの間に当院のデータベースに登録され、化学療法を受けたがん症例を連続して抽出し、その治療成績を調査し、治療効果や副作用と関係する因子がないか検討を行ないます。

研究機関名 京都大学

個人情報の保護について

個人情報(個人が特定できるような氏名・生年月日などの情報)は文部科学省・厚生労働省の研究倫理指針に従い厳重に管理いたします。

本研究のために調査する資料はカルテ番号(ID番号)に別の登録番号を付与し、どの人の資料かが直ぐにはわからないようにして(匿名化)作成することにより、個人情報とプライバシーの保護に努めます。

その他

本研究はすでに当院で治療を受け、当院の電子カルテやデータベースに記録保存されているデータを用いて行います。本研究の対象となった場合も謝礼のお支払いはありません。

本研究に関する問い合わせ窓口

・研究責任者

京都大学 がん薬物治療科教授 武藤 学

・本研究に関する問い合わせ

京都大学医学部附属病院 研究推進掛

075-751-4899

E-mail: trans@kuhp.kyoto-u.ac.jp